

平成24年12月27日

栗東市議会議員 各位

栗東市長 野村昌弘

昨日開催いたしました第6回「栗東市土地開発公社経営検討委員会」につきまして、下記のとおり取り急ぎご報告させていただきます。

第6回「栗東市土地開発公社経営検討委員会」の開催結果について（報告）

記

1. 日時 : 平成24年12月26日（水） 18:00～20:30
2. 場所 : 栗東市庁舎4階 第1委員会室
3. 出席者 : ・経営検討委員会委員…4名  
・栗東市…総務部長、公社健全化対策課員ほか  
・傍聴者…なし
4. 会議内容 :

○経営検討委員会報告書（案）について

◇委員会報告書（案）について、協議された。

<報告書の結論>

◆結論（報告書（案）から抜粋）

本委員会は、栗東市土地開発公社の経営状況および保有地の取得経過を確認するとともに公社債務の解消策を検討する中で、今後の公社のあり方について次のとおりの判断に至った。

- ①公社をこのままの状態では放置すれば、経営困難、ひいては市の財政破綻を招く恐れがある。このことから経営健全化に向けて一日も早い対応が求められる。
- ②今後公社における用地の先行取得の見込みは少なく、用地取得のための公社に代わる代替手段も存することから、公社存続の意義は見出せない。
- ③公社の債務を解消していく手法は、三セク債を活用するのが市財政破綻のリスクが少ないことなど、最も現実的で有効な方策である。

以上から、公社の抜本的な経営健全化策としては「三セク債を活用して公社を解散する」ことが最善の方策である。

（結果）

- ・報告書（案）は字句等の最終調製の後、正式な報告書を年明けに委員長から市長へ提出することとなった。

（担当）総務部 公社健全化対策課 伊丹 077-551-0661